

組合員数104,009人  
支部数 943  
読者数 65,248人  
(連絡先) ☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777  
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org  
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。



第403号 2023年7月15日(土)  
(通巻第602号)  
全日本年金者組合中央本部  
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル  
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費を含む)  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

# 若い世代と力合わせて 大軍拡・社保削減に反撃

全日本年金者組合  
第26回定期大会開く



杉澤委員長の音頭で「ガンバロー」三唱する代議員ら

全日本年金者組合は6月20、21両日、東京都内の全労連会館で全国各地をオンラインでつなぎ第26回定期大会を開き、代議員100人中96人が出席しました。2日間の討論では、仲間づくり、大詰めを迎えた年金引き下げ違憲訴訟、補聴器購入助成制度などの要求運動、機関紙や

## 新書記長に木田保男氏

### 最高時の12万人突破めざす

大会は議長に石塚恵章、さん(東京)、兼子隆商さん(神奈川)を選出し、大会諸役員に入り、杉澤隆宣委員長を確保して議事

ホームページ充実など、創意工夫に満ちた経験が語られ、全議案、8月2日の最高裁要請女性デーの取り組みなどを圧倒的多数で採択しました。新任の木田保男書記長をはじめとする新執行部を選出し、杉澤委員長の音頭で団結カンパローを行い閉会しました。

金裁判運動などを報告し、方針案の強化へ質問・提言を発言しました。(5人の発言要旨を3面に掲載)



全国の代議員とスクリーンを通して討論(全労連会館の中央会場)

## 年金裁判憲法違反に総力 8月2日最高裁要請女性デー

### 高年齢者のより所となる活動で 新しい仲間15111人

「ことを強調し、「今大会を機に世代交代と活性化をはかろう」と呼びかけました。(2面に要旨掲載)

副委員長と廣岡書記長の答弁とまとめを受けて採決を行いました。運動方針(案)、22年度会計決算報告・監査報告、23年度会計予算(案)、規約改正案を全員一致もしくは圧倒的多数で承認しました。木田保男新書記長をはじめとする新執行部を信任投票で選出し、大会アピール(2面に掲載)を採択し、議事を終了。新任・退任役員を紹介し、杉澤委員長の音頭で「団結かんぱろう」で締めくくりました。

「新活動」から連帯と激励の挨拶を受けました。続いて年金裁判弁護団の加藤健次弁護士(会場から)からミニ講演を受けました(いずれも2面に要旨掲載)。

これからも、楽しいサークルやイベント、年金や生活の相談活動をはじめ、地域でのより所となる日常活動を進めて、仲間を増やしましょう。

## 風雪

▼19  
64年12月7日、日本政府は、東京大空襲はじめ、日本全国を焼き尽くした作戦の首謀者で、原爆投下部隊の指揮官だったカーチス・ルメイ将軍に「航空自衛隊育成に貢献」と勲一等旭日大綬章を授与した。

▼戦後、ルメイは「私の取った作戦は戦争犯罪にあたるが、幸い私は勝者の側にいた」と認めた。しかし朝鮮戦争でも焦土爆撃を行い、「キューバ危機」では第三次世界大戦を引き起こす空爆を主張、ベトナム戦争では「北爆」を推進した。

▼今、ルメイが生きていたらこういうに違いない。「日本軍と日本人がどれだけ死ぬかなど考えることはない。アメリカが中国に勝つこと、それが全てだ」と。「同盟国」の本音と、戦闘員でもない同胞を焼き殺した将軍を叙勲した政府の市政も変わっていない。

▼軍の目的は民の命、生活を守ることでない。敵をせん滅、殺すこと。軍拡で戦争抑止などありえない。